

広報かわぐち

No.713



6
2008



特集

- 平成19年度財政公表 ②
- 「メタボ健診」が始まります! ④
- 第30回たたら祭り参加者・ボランティア募集 ⑤
- 情報公開運用状況 ⑥
- 6月は「環境月間」です ⑦
- 平成19年に所得が減って所得税がかからなかったかたへ ⑨
 - 暮らしの情報 ⑩
 - 施設の情報 ⑰
 - スポーツ情報 ⑳
 - 健康ひろば ㉔
 - マイシティ・かわぐち ㉓

我がまち川口・再発見 ⑮ 安行藤八の獅子舞

安行藤八で毎年6月25日に近い日曜日に行われている民俗芸能で、市の無形民俗文化財に指定されています。

言い伝えによると、江戸時代初期、夏に旧藤八新田で悪病が流行したため、その平癒を祈願して獅子舞を行ったのが始まりと言われています。

この行事は、その目的から「夏祈禱」または「フセギ」と称されており、二人で舞う一頭獅子が、朝、天神社を出発した後、氏子の各家で、太鼓・笛・鉦の囃子に合わせて舞を披露しながら巡回し、夕方、天神社に戻り荒々しい舞納めを行います。
(案内図は裏表紙)